

資料編目次

1 環境行政の推進体制	1
(1) 行政組織の変遷	1
ア 本庁組織	1
イ 出先機関	2
(2) 環境保全対策予算	2
(3) 環境生活部の組織（21年度）	3
2 法令等の整備	4
(1) 法令等の体系	4
(2) 環境行政年表	6
3 豊かな自然環境の保全・再生と生物多様性の確保	25
(1) 自然環境保全地域等位置図（21年3月末現在）	25
(2) 自然環境保全地域等指定状況（21年3月末現在）	26
(3) 自然公園の利用施設の概要	27
ア 集団施設地区	27
イ 道路及び単独施設	27
(4) 首都圏自然歩道（千葉県コース）	28
(5) いすみ環境と文化のさと	28
(6) 自然環境保全協定締結状況	29
(7) 地区別森林の分布	29
(8) 林地開発許可等の推移	29
(9) 保安林の状況	29
(10) 森林病虫害防除実施状況	30
(11) 県民の森の概要	30
(12) 県内の主な都市公園（21年3月末現在）	31
(13) 緑化協定締結状況	32
ア 工場用地等	32
イ 住宅用地	32
ウ 20年度緑化協定締結企業	32
(14) 緑化協定対象者の土地区分	33
(15) 用地別緑地率	33
4 資源循環型社会を築く	34
(1) 廃棄物の分類	34
(2) 産業廃棄物の種類	35
(3) 生活系可燃ごみの有料化の状況	36
(4) 産業廃棄物処理業による処理の実績（18・19年度）	36
ア 中間処理	36
イ 最終処分	37
(5) 廃棄物処理法第15条に規定する許可施設の設置状況（21年3月末現在）	37

5 安心できる健やかな環境を守る	38
(1) 良好な大気環境の確保	38
ア 環境基準	38
イ 二酸化窒素に係る千葉県環境目標値	38
ウ 環境基準等達成状況	38
(ア) 一般環境大気測定局	38
(イ) 二酸化硫黄環境基準(長期的評価)達成率(一般環境大気測定局)	41
(ウ) 二酸化窒素環境基準達成率(一般環境大気測定局)	41
(エ) 二酸化窒素千葉県環境目標値達成率(一般環境大気測定局)	42
(オ) 主な測定局における二酸化窒素年平均値年度別推移	42
(カ) 主な測定局における一酸化窒素年平均値年度別推移	42
(キ) 主な測定局における光化学オキシダント濃度(1時間値 0.12ppm 以上)の出現日数の 年度別推移	43
(ク) 浮遊粒子状物質環境基準(長期的評価)達成率(一般環境大気測定局)	43
(ケ) 主な測定局における浮遊粒子状物質年平均値年度別推移	44
(コ) 非メタン炭化水素の年平均値年度別推移(6～9時の3時間平均値)	44
エ 環境基準達成状況及び年平均値の推移(道路沿道環境)	45
(ア) 自動車排出ガス測定局	45
(イ) 主な測定局における一酸化炭素年平均値年度別推移(自動車排出ガス測定局)	45
オ 有害大気汚染物質等測定結果	46
(ア) ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン	46
(イ) 有害大気汚染物質モニタリング調査結果(指定物質)(20年度)	47
(ウ) 有害大気汚染物質モニタリング調査結果(20年度)	47
(エ) その他の化学物質調査結果(20年度)	47
カ 大気中のアスベスト濃度測定結果	48
(ア) 地域区分別測定結果(幾何平均値)	48
(イ) 地点別測定結果(20年度)	48
キ 自動車排出ガス規制強化の推移	50
(ア) 窒素酸化物(NO_x)の規制強化	50
(イ) 粒子状物質(PM)の規制強化	51
ク 大気環境常時測定機器の整備状況(20年度末現在)	52
(ア) 一般環境大気測定局	52
(イ) 自動車排出ガス測定局	52
(2) 騒音・振動・悪臭の防止	53
ア 騒音に係る環境基準	53
(ア) 騒音に係る環境基準と地域類型指定	53
(イ) 道路に面する地域の騒音に係る環境基準	53
イ 騒音規制法の規定に基づく自動車騒音の要請限度	53
ウ 振動規制法の規定に基づく道路交通振動の要請限度	53

エ	騒音規制法に基づく規制	54
	(ア) 騒音規制法に基づく指定地域図	54
	(イ) 騒音規制法に基づく規制基準	54
オ	振動規制法に基づく規制	55
	(ア) 振動規制法に基づく指定地域図	55
	(イ) 振動規制法に基づく規制基準	55
カ	自動車騒音調査結果	56
	(ア) 自動車騒音の面的評価	56
	(イ) 自動車騒音要請限度調査	58
	(ウ) その他の自動車騒音調査	60
キ	道路振動実態調査結果	61
ク	航空機騒音に係る環境基準と地域類型の指定状況	63
	(ア) 環境基準	63
	(イ) 地域類型指定	63
ケ	成田国際空港周辺航空機騒音(20年度)	64
	(ア) 成田国際空港周辺航空機騒音測定結果(空港北側)	64
	(イ) 成田国際空港周辺航空機騒音測定結果(空港南側)	64
コ	羽田空港周辺航空機騒音	66
	(ア) 羽田空港周辺測定局における騒音測定結果(20年度)	66
	(イ) 羽田空港周辺航空機騒音測定結果(20年度 WECPNL)	66
サ	下総飛行場周辺航空機騒音(20年度)	67
	(ア) 下総飛行場周辺測定局における騒音測定結果	67
	(イ) 下総飛行場周辺航空機騒音実態調査結果	67
シ	成田国際空港騒音区域指定図	67
ス	悪臭防止法に基づく指定地域図	68
セ	特定悪臭物質の規制基準	68
	(ア) 敷地境界	68
	(イ) 排出口	68
	(ウ) 排水水	69
ソ	臭気指数規制に係る区域区分及び規制基準	69
タ	三点比較式臭袋法による指導目標値(臭気濃度)	69
(3)	良好な水環境の保全	70
ア	水質汚濁に係る環境基準	70
	(ア) 人の健康の保護に関する環境基準	70
イ	水域別環境基準達成状況	71
	(ア) 河川(BOD)	71
	(イ) 湖沼(COD)	72
	(ウ) 湖沼(全窒素・全りん)	72
	(エ) 海域(COD)	73
	(オ) 海域(全窒素・全りん)	73

ウ	地点別水質測定結果（年度平均値）	74
（ア）	河川	74
（イ）	湖沼	76
（ウ）	海域	77
（４）	良好な地質環境の保全	78
ア	市町村別地盤変動量状況（２０年水準測量結果）	78
イ	市町村別地下水揚水量（２０年度）	79
ウ	地下水の水質汚濁に係る環境基準	80
エ	土壌の汚染に係る環境基準	80
オ	市町村別地下水汚染判明事例数	81
カ	地下水の概況調査結果（２０年度）	82
キ	地下水の定期モニタリング調査結果（２０年度）	82
ク	地下水の発生源監視調査結果（２０年度）	83
（５）	化学物質による環境リスクの低減	84
ア	ダイオキシン類に係る環境基準	84
イ	ダイオキシン類の測定結果	84
（ア）	大気環境調査結果（２０年度）	84
（イ）	公共用水域の水質・底質調査結果（２０年度）	86
（ウ）	地下水調査結果（２０年度）	88
（エ）	土壌調査結果（２０年度）	89
ウ	P R T R法の届出に基づく化学物質の排出量・移動量の集計結果（１９年度）	90
（ア）	業種別事業所数・排出量・移動量	90
（イ）	市町村別事業所数・排出量・移動量	91
６	環境を守り育てる人づくり・ネットワークづくり、共通的・基盤的な施策の推進	92
（１）	環境マネジメントシステム	92
ア	環境マネジメントシステムの体系	92
イ	環境方針	92
ウ	環境目的・目標及びマネジメントプログラム登録票	93
エ	環境マネジメントシステムを推進するための組織の体制	95
（２）	環境月間	96
ア	主な環境月間関連行事実施結果一覧（２０年度）	96
イ	２０年度千葉県環境功労者知事感謝状被表彰者	97
（ア）	個人	97
（イ）	団体	97
（３）	環境影響評価	98
ア	環境影響評価法・千葉県環境影響評価条例の対象事業の種類／規模	98
イ	環境アセスメントの手続の流れ	99
ウ	計画段階環境影響評価の手順	100
（４）	環境に関する調査研究	101
ア	環境研究センター	101

イ	衛生研究所	106
ウ	産業支援技術研究所	106
エ	農林総合研究センター	107
オ	畜産総合研究センター	107
カ	水産総合研究センター	107
キ	中央博物館	108
(5)	千葉地域公害防止計画	109
ア	計画の目標	109
イ	地方公共団体等の講ずる措置に係る事業費	110
ウ	事業者の講ずる措置に係る事業費	110
(6)	公害防止協定	111
ア	公害防止協定締結工場	111
イ	かずさ環境協定締結事業所	112
(7)	環境関係各種機関設置状況	113
ア	諮問機関等	113
イ	協議・協力機関	113
	(ア) 各県との協議・協力機関	113
	(イ) 県、市町村の協議・協力機関	114
	(ウ) 県庁内の協議機関	116
(8)	市町村における環境保全活動	117
ア	市（町村）民環境憲章等	117
イ	条例の制定、環境基本計画等の策定	117
ウ	地球環境保全のための事業	124
エ	保存樹木・保全緑地等	126
オ	自然環境保全のための協定制度	128
カ	自然環境保全のための基金	128
キ	野生動植物の保護・育成等	129
ク	河川（湖沼）浄化事業	130
ケ	水辺環境保全・親水等の事業	132
コ	地下水（湧水）保全・名水保全整備等の事業	133
サ	リサイクル・分別収集	134
シ	ごみ減量化対策	137
ス	環境学習関連事業	141
セ	環境保全活動への助成	144
ソ	その他の取組	146